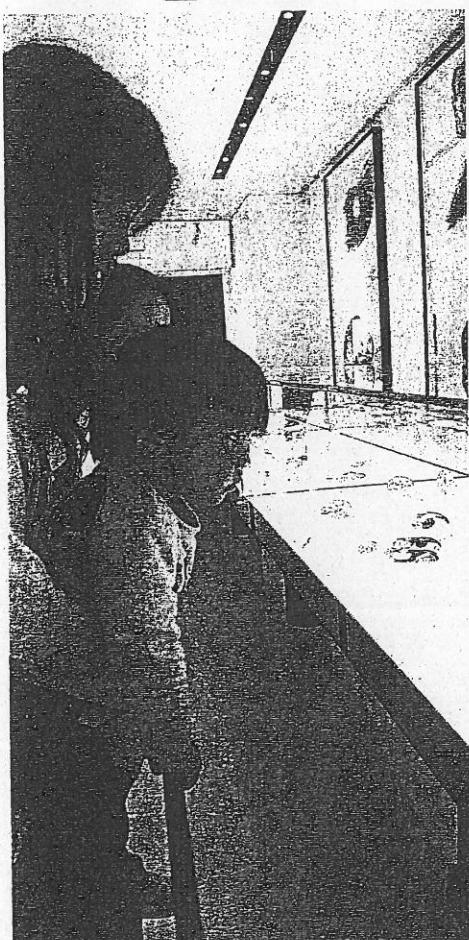
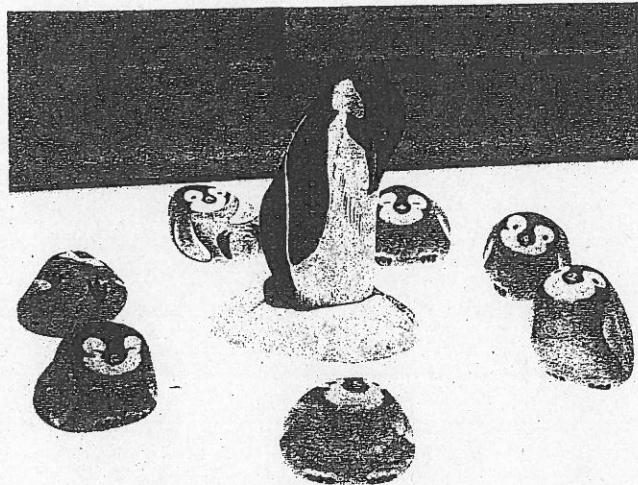


2010.4.26(月)

(4)



ホスピタルギャラリーへ飾られて  
いる作品＝徳島市内の徳大病院



## 心やすらぐ石ころ

### 徳大病院ギャラリー

# 絵の具で犬や猫

## 峰さん（徳島市）の作品96点

徳島大学病院「ホスピタルギャラリー」で開催中の「石ころアート展」が患者や来院者の人気を呼んでいる。河原石にアクリル絵の具でペンギンや犬を描いた愛らしい作品の数々に、ほおを緩める人も少なくない。

並んでるのは石ころアーティストの峰早苗さん(50)＝徳島市八万町下福万＝の作品96点。自然

石の形をそのまま生かし、うすくまつっている犬や寝ころんでいるパンダなど、かわいらしく仕上げている。猫のくちひげや毛並みまで細かく描写。元は河原にあった石とは思えないほどの出来美だ。

親子でアート展を見に

来た徳島市名東町3、主婦藤井歩美さん(24)は「温かみのある作品に癒やされる」とにこやか。

ギャラリーに並んだ石ころアートに見入る来院者

ホスピタルギャラリーは西病棟の改築を機に1階待合ホールに設けられた。昨年9月から武蔵野美術大学の板東孝明教授で、徳島市出身の協力者たち。県内外の作家や美大生の作品が展示される。3～4ヶ月ごとに展示替えがあり、石ころアート展は7月末まで。